

取扱説明書

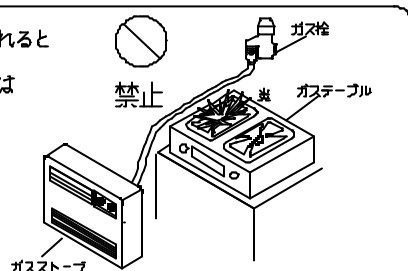
ガスコード S L 自在型

型式：QC301-1006-8

2. 安全にお使いいただくために

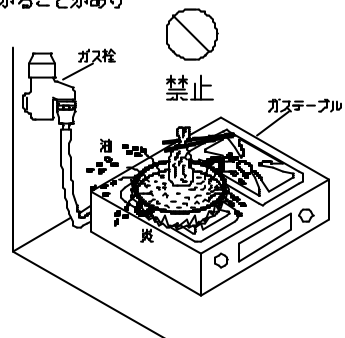
⚠ 危険

- ① 炎が直接触れる可能性がある場所では絶対に使用しないでください。炎が直接触れると燃焼しガス漏れをおこします。
- ② 油脂、溶剤等が付着する恐れがある場所、コンロの排気などの熱がかかる場所では使用しないでください。製品の劣化を早め、ガス漏れの原因となります。
- ③ 絶対に切断、改造しないでください。ガス漏れの原因となります。
- ④ ソケット部には絶対に衝撃を与えないでください。
- ⑤ 樹脂製であり割れが発生するとガス漏れをおこします。
- ⑥ ガス栓側ソケットの方向を変えるときは、回転方向以外への無理な力を加えないでください。
- ⑦ ソケット部に荷重が加わるような使い方をしないでください。
- ⑧ 樹脂製であり変形しガス漏れの原因となります。



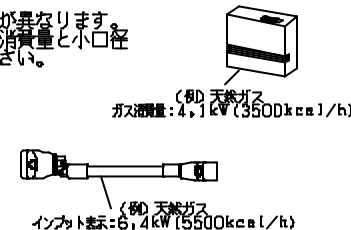
⚠ 警告

- ① 熱や油がかかる場所では、膨潤や軟化が進みやすいため、早めに取り替えてください。
- ② ガスコードの長さが合わないために高温部に触れたり、機器の下を通したり、機器に触れたりする場合は、適切な長さのガスコードに取り替えてください。
- ③ ホース外面にひび割れや切り傷、ふくれ等異常が認められる場合は、ガス漏れにつながる可能性がありますので、ただちにに取り替えてください。
- ④ ソケット部に変形が認められる場合は、ガス漏れにつながる可能性があります。ただちにに取り替えてください。
- ⑤ ソケットの先端や内部はガスを止めるのに重要な部分です。傷が付いたり異物が付着するとガス漏れの原因になりますので、丁寧に扱い清潔にしてください。また、使用しないときは、付属のキャップを必ず取付けてください。
- ⑥ 部屋を越えて使用しないでください。部屋を越えて使用するとふすま等を閉めたとき、ホースが引っ張られたり折れなどが生じ、ガスの流量不足になったり製品の劣化を早める原因となります。
- ⑦ のねずみ等による被害も考えられますので、天井裏、床下などのいんべい部やあまり動かない家具の後ろ等を通さないでください。
- ⑧ ガスコードを踏みつけたり、過度に曲げたりしないでください。ガスの流れが止まって立ち消えしたり、製品の劣化を早める原因となります。



⚠ 注意

- ① 小口径ホース内径と長さ、及びガス供給区域（ガス種）により接続できる機器の容量が異なります。流量不足になると機器の性能が充分発揮されませんので、機器に表示されているガス消費量と小口径ホースの制限インプット表示を確認し、機器に見合った小口径ホースを選定してください。
- ② 小口径ホースにガス用ゴム管を継ぎ足して使用しないでください。
- ③ 樹脂とゴムの複合製品であり時間とともに劣化します。外観上異常がなくてもガス機器を取り替える際は、新品の小口径ホースと取り替えてください。
- ④ ガスコード本体に比べ、ソケット部は樹脂製のため熱に弱いので、コンロの排気など熱がかからないように注意してください。
- ⑤ ホースを引っ掛けて、ソケットに無理な力を加えないでください。
- ⑥ ベットにも注意が必要です。
 - ・かみ傷などが認められたら、ただちに新しいガスコードに取り替えてください。
- ⑦ のキャップのリングなどの異物をスリーブの隙間に挟み込まないよう注意してください。



3. ご使用方法 接続は、下記の手順で行ってください。

器具栓及びガス栓の閉栓確認→ガス機器側ソケットの接続→ガス栓側ソケットの接続→ガス栓開→器具栓開	
ガス機器側ソケット	ガス栓側ソケット
■プラグ型ガス機器の場合 ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がするまで、差し込んでください。（スリーブがとび出します）	■コンセント型ガス栓（壁埋込式）の場合 ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がして止まるまで、いっばいに差し込んでください。（スリーブがとび出します） ■露出コンセント型ガス栓の場合 ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がするまで、差し込んでください。（スリーブがとび出します）

ガス機器側ソケット	ガス栓側ソケット
■ゴム管差込み型ガス機器の場合 ・器具用スリムプラグを器具用スリムプラグの取扱説明書に従い、機器のゴム管口に取り付けてください。 ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がするまで差し込んでください。（スリーブがとび出します）	■ゴム管差込み型ガス栓の場合 ・ガス栓用プラグはガス栓用プラグの取扱説明書に従い、ガス栓に取り付けてください。 ・ソケット本体を持ち“カチッ”と音がするまで、差し込んでください。（スリーブがとび出します）

取りはずしは、下記の手順で行ってください。

器具栓の閉栓確認→ガス栓の閉栓確認→ガス栓側ソケットはずし→ガス機器側ソケットはずし	
ガス栓側ソケット	ガス機器側ソケット
■コンセント型ガス栓（壁埋込式）の場合 ・コンセント型ガス栓の取扱説明書に従って、はずしてください。 ■露出コンセント型ガス栓の場合 ・ガス栓を閉めてください。 ・スリーブを矢印の方向に引っ張って、ソケット本体をはずしてください。 ・キャップを必ずはめてください。	・ガス栓と器具栓を閉めてください。 ・スリーブを矢印の方向に引っ張り、小口径ホースをはずしてください。 ・キャップを必ずはめてください。 ・キャップのリングなどの異物をスリーブの隙間に挟み込んだ場合にソケットがはずれない場合は、無理に力を加えず、販売店または最寄りのガス会社にご連絡ください。
■ソケット内部に異物が入らないように両端ソケット部に付属のキャップをはめ、冷暗所に保管してください。	

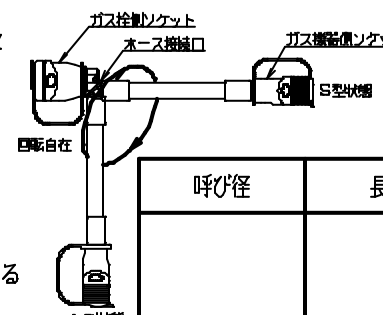
ご使用になる前によくお読みになり正しくお使いください。

都市ガス用強化型小口径ホース（ガスコード）取扱説明書

- ・お買い上げありがとうございます。
- ・この製品は、（財）化学物質評価研究機構の検査に合格したS型及びL型兼用の『ガスコードS・L自在型』です。（ホース外面のCIPマーク“CP”を確認してください。）
- ・この説明書は、1. 製品の特長及び説明 2. 安全にお使いいただくために 3. ご使用方法 の順に説明しております。
- ・良くお読みのうえ正しくお使いください。
- ・説明書は、大切に保管し必要なときにお読みください。

- ⚠ 危険 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。
- ⚠ 警告 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。
- ⚠ 注意 取扱いを誤った場合に、使用者などが障害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が予想される場合。

1. 製品の特長及び説明
 - ・『ガスコードS・L自在型』は、ガス栓側ソケットのホース接続口が回転自在に動くホースです。お使いの状況によりS型及びL型に切替えてお使いください。
 - ・呼び径、長さ、主な適用機器及び長さ別のガス消費量は以下の通りです。



呼び径	長さ
7	0.3~3
8	5~8

呼び径 (mm)	長さ (m)	主な適用機器	ガス種	長さによるガス消費量の目安 単位: kW (kcal/h)							
				0.3m	0.6m	1m	2m	3m	5m	8m	
7	0.3~3	炊飯器・衣類乾燥機 エアコン	5 (4) グループ 7 (6) グループ 12A、13A	3.5 (3000) 5.2 (4500) 11.0 (9500)	2.9 (2500) 4.6 (4000) 9.3 (8000)	2.9 (2500) 4.6 (4000) 9.3 (8000)	2.9 (2500) 3.5 (3000) 7.6 (6500)	2.3 (2000) 2.9 (2500) 6.4 (5500)	- - -	- - -	
8	5~8	テーブルコンロ ファンヒーター	5 (4) グループ 7 (6) グループ 12A、13A	- - -	- - -	- - -	- - -	- -	2.3 (2000) 3.5 (3000) 7.6 (6500)	- - 5.8 (5000)	